

施工要領書

MEGUReWALL (KIRARI・NADARAKA・DANDAN)

特徴：本来廃棄されるはずのオレフィン素材を粉砕し、表面材として再利用した壁紙です。

選択上の注意

- 製法上、粒子が欠落するおそれがありますのでお含みおきください。
- 表面がややキズつきやすいため、施工やメンテナンスの際は慎重にお取り扱いください。
- 商品特性上、ジョイント部分で色差が生じる場合がありますのでお含みおきください。

下地調整

- 入念な下地処理を行い、施工面を平滑にしてください。
- モルタルや合板下地の場合、アクが発生し壁紙を変色させることがあるため、シーラー処理をしてください。SA シーラー（BB-318）をおすすめします。シーラー処理をすることで下地の通気性を安定させ、壁紙表面の経年変化を軽減します。

接着剤・オープンタイム

- 接着剤はNEWサンゲツ糊（BB-378）をおすすめします。接着剤の過度な希釈は粒子欠落の原因となりますのでご注意ください。
- オープンタイムは15分程度を目安として短めに取ってください。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相八ギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- 糊付け後、長時間の養生や養生袋での保管は、表面の粒子の欠落の原因となりますのでご注意ください。

貼り付け

- 必ず有効巾でジョイントするようにしてください。端部と中央部でジョイントした場合、色差が生じます。
- 裏紙にリサイクル紙を使用しており、やや紙ダマリが生じやすいため、常に鋭い刃先のカッターを使用するようにしてください。
- 下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ（BB-471）を入れて施工してください。
- 壁紙表面に糊が付着しないようにしてください。変色や表面の粒子が欠落する場合があります。
- 壁紙表面の素材が剥がれるおそれがありますので、糊付け後は慎重にお取り扱いください。
- やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。

仕上げの留意点

- 水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。
- 壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき取るように素早く拭き取ってください。
- 直射日光や空調による急激な温度変化、乾燥などの環境変化は避けてください。目隙の原因となります。